

ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 吉田愛生寮・津島荘改築事業 地質調査業務

ボーリング 4 9 3 2 6 4 2 3 0 0 2

事業・工事名

シート

ボーリング名	No2		調査位置	宇和島市保田甲798		北緯	33° 11' 29.6135"										
発注機関	宇和島地区広域事務組合			調査期間	平成26年 9月29日 ~ 平成26年10月 1日		東経	132° 32' 43.7314"									
調査業者名			主任技師	現代場人		コア鑑定者	ボーリング責任者										
孔口標高	TP	18.12m	角			方			地盤勾配	0° 水平 0°	使用機種	試錐機	東邦D1B-58		ハンマー	自動落下	
総掘進長	10.00m		度			向			鉛直	90°	エンジン	NF130		ポンプ	東邦BG-3		

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相	対密	相対稠度	記	粒度試験による土質区分	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内掘進	
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数 / 貫入量	N 値	深	試験名及び結果	深	採取方法		内
1				盛土	褐灰 灰褐		緩い	10~20mm前後の風化礫主体。礫間は風化土砂状の砂質土主体。見かけ含水少			1.15	2	2	2	6					9/29
2	16.22	1.90	1.90	粘土混り砂礫	褐灰 灰褐		密な	10~20mm程度の風化~未風化の小礫主体。礫間は粘性土少量混じる砂質土。見かけ含水少ない			2.15	13	10	10	33					
3	14.82	1.40	3.30	粘土混り砂礫	褐灰 灰褐		密な	礫は 20~50mmが主体である。最大で 100mm程度。推定径200~300mm未風化主体。未風化礫はホルンフェルスで硬質である。見かけ含水中位。礫間は砂質土混入		9/30 3.49	3.15	12	16	22	50					
4				玉石混り砂礫	褐灰		中位、非常に密な	風化~未風化の玉石 100mm以上多く点在する。最大で 150mm推定径。礫及び砂質土も暗青灰色呈す、見かけ含水量多い。GL-6.40m~7.00m間に多く分布			3.42									
5				玉石混り砂礫	暗青灰		中位、非常に密な	基岩の頁岩。全体に固結度弱く。岩片状~破碎状コア主体。部分的に短柱状分布する。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当			4.15	12	9	6	27	4.15	P-1			
6	11.72	3.10	6.40	頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				4.45				4.45					
7				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				5.15	6	6	7	19	5.15	P-2			
8	9.92	1.80	8.20	頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				5.45				5.45					
9				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				6.15	50			50					
10	8.12	1.80	10.00	頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				6.24	9			167					
11				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				7.15	3	9	10	22	7.15	P-3			
12				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				7.45					7.45				
13				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				8.15	50			50					
14				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				8.24	9			167					
15				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				9.00	50			50					
				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				9.03	3			3					
				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				10.00	50			50					
				頁岩	黒灰 灰黒		中位、非常に密な				10.03	3			3					

